



基礎編

着任後 24 か月未満の方向け必須!

コーディネーター

共通研修 

### 対象者

以下の職種で、令和 4 年 4 月 1 日現在で着任後 24 か月未満の方  
(地域ケアプラザ = CP、特別養護老人ホーム併設地域包括支援センター = 特養包括)

### 必須

(1) CP または特養包括に所属するコーディネーター

(地域活動交流・生活支援)

### 任意

(2) CP 所長及び特養包括施設長

(3) 区福祉保健課事業企画担当係長及び CP 関係業務の担当職員

(4) 区高齢・障害支援課地域包括ケア推進担当係長及び CP 関係業務の担当職員

※ 定員を超えた場合、優先順位を (1)→(2)→(3)→(4)とし、事務局で決定します。

※ 第 7 回の対象者は(1)のみとします。



### 開催詳細・申込方法

※日程詳細・申込方法は次頁をご覧ください。

(全 7 回)



### 問合せ先

横浜市社会福祉協議会 地域福祉課

電話 : 045-201-8616 E-mail アドレス : cp-kenshu@yokohamashakyo.jp

本研修は横浜市健康福祉局地域支援課・地域包括ケア推進課より委託を受け実施しています。

# カリキュラム

## 全回、集合型開催予定

※ただし、新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、オンライン開催となる場合があります

第1回

6/2 (木)

13:30~17:00

横浜ワールドポーターズ  
イベントホール B

### 地域ケアプラザの目的と業務について

地域ケアプラザの成り立ちや目的、目標を学ぶ  
取組事例を通じてコーディネーターとしての日常業務や姿勢を学ぶ  
講師 健康福祉局地域支援課 健康福祉局地域包括ケア推進課  
事例報告者 旭区 上白根地域ケアプラザ **松本貴子氏**(地域活動交流 Co)  
南区 大岡地域ケアプラザ **山本千香子氏**(生活支援 Co)

実施済

第2回

7/14 (木)

13:30~16:30

横浜ワールドポーターズ  
イベントホール B

### 地域における住民活動の意義とは

民生委員・児童委員活動、地区社協等の住民活動の役割や目的を理解する  
住民活動の実際を知る  
コーディネーターとしての関わり方を考える  
講師 市社協職員・地域活動団体

実施済

第3回

9/13 (火)

13:30~17:00

横浜ワールドポーターズ  
イベントホール B

### ソーシャルワーカーの役割の理解/専門職としての価値・倫理

ソーシャルワーカーとしての価値や倫理等の基礎的知識を習得する  
専門職としての対人援助の基本姿勢を学ぶ  
本人主体の考え方を学ぶ  
講師 明治学院大学 名誉教授  
一般社団法人 みつ蚩 代表理事 **中野敏子氏**

実施済

第4回

10/5 (水)

13:30~17:00

ウイング横浜 12階  
124-126 研修室

### 地域アセスメントについて

地域アセスメントの基礎知識を学ぶ  
住民と共に行う地域アセスメントの必要性を理解する  
地域ニーズを地域づくりへ生かす視点を学ぶ  
講師 駒澤大学 文学部 社会学科 教授 **川上富雄氏**

実施済

第5回

11/17  
(木)

① 9:30~12:30

横浜ワールドポーターズ  
イベントホール B

### コミュニティワーク①【講義】

地域福祉の施策動向やコミュニティワークの理論について学ぶ  
住民主体の地域づくりのプロセスとコーディネーターの関わり方を理解する  
地域福祉保健計画と地域づくりの関連性を学ぶ  
講師 武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科 教授 **渡辺裕一氏**

実施済

第6回

11/17  
(木)

② 13:30~16:30

横浜ワールドポーターズ  
イベントホール B

### コミュニティワーク②【事例検討】

住民主体の地域づくりについて、事例検討を通じて地域への具体的なアプローチを理解する  
講師 武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科 教授 **渡辺裕一氏**  
事例報告者 地域ケアプラザ職員

受付中

第7回

2/8 (水)

13:30~17:00

ウイング横浜 12階  
125-127 研修室

### 1年間の振り返り

コーディネーターとしての1年間を振り返る  
コーディネーターとしての業務と役割を再確認する  
講師 鴨居地域ケアプラザ所長 **長谷川政樹氏**  
たまプラザ地域ケアプラザ所長 **糸川史生氏**  
◆事前課題について ※別添シートに記入の上、申込時に添付  
①振り返りシート  
②申込フォームで以下の設問に回答  
(1) 研修から影響や気づきを得た具体的な内容について記述  
(2) コーディネーターとして力を入れて取り組んだ実践のエピソードを一つ挙げ、どんなアプローチをしたか、それに対する地域の反応や変化、自身の感想を記述  
(3) コーディネーターとして、今課題に感じていること・悩んでいることがあれば記述

12/25(日)〆切  
<https://onl.sc/RiSfycU>

